

研究に関する情報公開およびオプトアウト文書

作成日: 2026 年 6 月 9 日

1. 研究の概要

研究課題名

脳卒中片麻痺患者の下肢運動麻痺と歩行速度に基づく歩行障害の個別性の解明

研究責任者

所属: 熊本保健科学大学 保健科学部 リハビリテーション学科 理学療法学専攻

職位: 准教授

氏名: 本田啓太

研究期間

倫理審査委員会承認日(2024 年 2 月 21 日)から 2029 年 3 月 31 日まで

研究の目的

本研究は、リハビリテーション診療を受ける脳卒中片麻痺患者を対象として、下肢運動麻痺と歩行速度に基づく歩行障害のサブグループを明らかにし、各サブグループにおける歩行パターンや機能障害の特徴を検討することを目的とします。あわせて、健常若年者の歩行解析データから作成した参照値を用いて、脳卒中片麻痺患者の歩行が正常範囲からどの程度逸脱しているかを検討します。

2. 研究の方法と対象者

研究の方法

本研究は横断的観察研究です。過去の研究で取得された健常若年者の歩行解析データを二次利用し、歩行速度や歩幅などの参照値を作成します。

オプトアウトの対象となる方

過去に本学倫理審査委員会の承認を受けて実施された「Azure Kinect を用いた歩行動作解析における下肢運動学的変数の信頼性」(承認番号: 22043)に参加し、健常若年者の歩行解析データを提供された方。

対象データの利用目的

既存の健常若年者の歩行解析データから正常歩行の参照値を作成し、脳卒中片麻痺患者の歩行特徴を客観的に把握するための比較対象として利用します。

3. 取得・利用する情報および個人情報の取扱い

利用する情報

歩行速度、歩幅、ストライド長、歩隔、下肢関節角度等の歩行パラメータ。

個人情報の保護

既存データから作成する参照値には、氏名、測定日、連絡先等の個人を直接識別できる情報を含めません。データは個人が特定されない形で管理し、平均値、標準偏差、95%信頼区間、パーセンタイル等の集計値として利用します。

情報の管理

研究責任者が、熊本保健科学大学内の施設可能な場所および暗号化機能付き記録媒体等を用いて適切に管理します。

情報の保管・廃棄

研究成果の発表後 5 年間保管し、その後、復元できない方法で廃棄します。ただし、各変数を組み合わせても個人を特定できない状態にした情報は、匿名化されたデータとして保持します。

4. 研究への協力の任意性

本研究へのご協力は任意であり、ご自身の情報が本研究に利用されることを望まない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。ご自身の既存データの本研究への利用を希望されない場合でも、不利益が生じることはありません。ご連絡をいただいた時点で、研究のためのデータ利用を停止します。ただし、すでに個人を特定できない状態で集計・解析され、学会発表や論文作成等に用いられている場合には、データの利用停止や解析結果からの削除ができませんので、ご了承ください。

5. オプトアウト(研究不参加の申出)の手続き

連絡方法

下記問い合わせ先に、メールまたは電話でご連絡ください。

ご連絡いただく内容

研究への不参加を希望する旨、氏名。

本人確認

対象データの確認のため、必要に応じて追加情報をお尋ねする場合があります。

6. 研究成果の公表

本研究の成果は、日本神経理学療法学会等の学術集会や、Journal of Biomechanics 等の学術誌で公表する予定です。公表にあたっては、個人が特定される情報を含めません。

7. 問い合わせ先

研究責任者 本田啓太

所属 熊本保健科学大学 保健科学部 リハビリテーション学科 理学療法学専攻

電話 096-275-2162

E-mail honda.kt@kumamoto-hsu.ac.jp